

【草花の部屋】

ヒメシャガ（アヤメ科アヤメ属 *Iris gracilipes* A. Gray）

和名：ヒメシャガ、姫射干、姫著莖 **別名**： **英名**：

キジカクシ目 多年草 **原産地**：日本

花言葉：反抗、友達が多い **花色**：白、紫



← 写真-1 ヒメシャガ(斑入り)
撮影日：2023年4月27日
撮影場所：大和郡山市郊外にて
撮影者：M さん



↑ 写真-2 ヒメシャガ
撮影日：2023年4月27日
撮影場所：大和郡山市郊外にて
撮影者：M さん



← 写真-3 ヒメシャガ
撮影日：2023年4月27日
撮影場所：大和郡山市郊外にて
撮影者：M さん

ヒメシャガは山野に咲く日本産の多年草で、山地の森林にある岩場や急斜面に見られます。現在は園芸店などで苗が流通することもある関係で栽培個体の数は多くあるものの、野生の個体については、環境省のレッドリストで「絶滅危惧種に」指定されているそうです。

名前の由来は、シャガより全体的に小振りであることから名付けられたそうで、シャガとは別種です。鉢植えや庭植えのどちらでも楽しむことができます。草丈は低く、葉が薄くて光沢はなく、冬には地上部が枯れる点でシャガとは簡単に区別できます。

初夏に葉の間から斜めに花茎を伸ばし、先端近くに数輪の花を咲かせます。花の大きさは2～4cmほどで、普通はうすい青紫色です。短く横に這う根茎があり、多数のひげ根が生えています。

ヒメシャガと同じように栽培する、小型のアヤメの仲間には、コカキツバタ (*Iris ruthenica*)、アイリス・クリスタータ (*I. cristata*)、キンカキツバタ (*I. minutoaurea*) があります。

<ちょっと一言>

*ヒメシャガ

- ・日本固有種。
- ・草丈：20～30cmほど
- ・花期：5～6月頃。
- ・花色：薄紫や白。
- ・花径：2～4cmほど。
- ・葉：細くて光沢がない。
- ・冬には地上部が枯れる。

*シャガ（射干）

- ・中国原産。
- ・草丈：50～60cmほど
- ・花期：4～5月頃。
- ・花色：かすかに青紫色を帯びた白。
- ・花径：5～6cmほど。
- ・葉：硬く細長い葉で光沢がある。
- ・常緑で冬を越す。